

*DynaBook*SS

まずはこれから

初めて電源を入れてセットアップしてから
インターネットにつなぐまで。

*DynaBook*SS を使うための準備をしてください。



対象モデル：M3/275PRH,260CRE

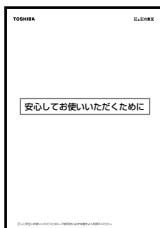
マニュアルの使いかた

ステップ
1

必ずお読みください

『安心してお使いいただくために』

パソコンをお取り扱いいただくための
注意事項について



『困ったときは』
わからないことがあったとき

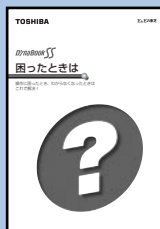
本書

ステップ
2

電源を入れてからインターネット接続まで

『まずはこれから』

箱を開けてからインターネットに接続
するまでがこの一冊でわかります

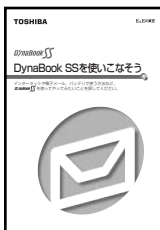


ステップ
3

さらに詳しく知ろう

『DynaBook SSを使いこなそう』

インターネットやメールの楽しみかた、
モバイル活用法、周辺機器の接続などに
ついて説明しています



困ったときの対応方法を調べましょう
再セットアップの方法も説明しています

● オンラインマニュアル

DynaBook SSの画面上で「こんなことがしたい」「困ったときは」などがご覧になれます

デスクトップ上にある【オンラインマニュアル】アイコンをダブル
クリック



もくじ

● マニュアルの使いかた	2
● もくじ	3
● DynaBook SSってこんなパソコン	4
● DynaBook SSと仲良くするコツ	6
● DynaBook SSにようこそ！	8
● Windowsのセットアップをしよう	12
● 電源を切る／入れる	22
● インターネットに接続しよう	24
● ユーザ登録をする	40
● ブロードバンドで快適なインターネットを	42
● DynaBook SSを使いこなすために	44
● DynaBook SSと賢くつきあうために	46

DynaBook SS ってこんなパソコン

● DynaBook SS だから、こんなに遊べる

長時間バッテリー駆動を実現

東芝オリジナルソフト「東芝省電力ユーティリティ」で使いかたに合わせた省電力設定が簡単にできます。

セカンドバッテリー（別売り）を使えば、さらに長時間お使いいただけます。

世界38地域で購入後1年間、無料修理サービス

ILW（制限付海外保証）がついているので海外でも安心して
お使いいただけます。

最大3ヶ月無料インターネット体験

エーオーエル「AOL」、インフォペッパー「infoPepper」、ドリームネット「DreamNet」などのプロバイダで
無料体験できます。

ワイヤレス通信で快適ネットワーク

* Bluetooth内蔵モデルのみ

Bluetoothを使えば、配線に悩まされることもなくさまざまな
周辺機器との接続が可能です。

またパソコン同士をワイヤレスで接続すれば、データの交換も
スムーズ。

ブロードバンドに対応

100BASE-TX、10BASE-Tに対応したLANコネクタを内蔵しています。ADSLやCATVに対応し、高速回線で映像や音楽が楽しめます。

海外でもインターネット

世界58地域対応のモデムを内蔵しています。

英語を日本語に、日本語を英語に表示

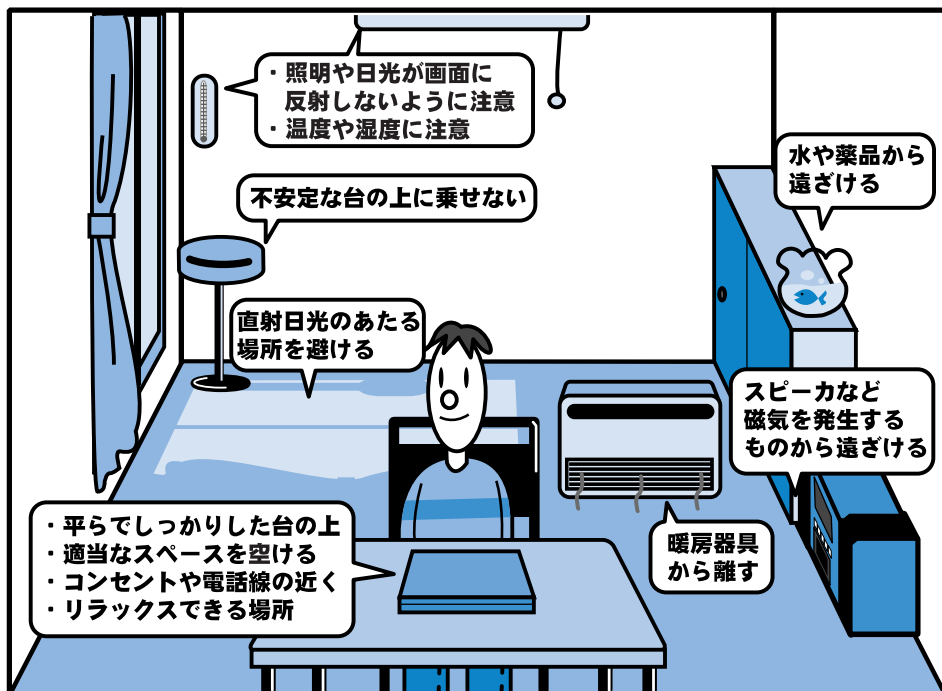
東芝オリジナルソフト「The^ザ翻訳^{ほんやく}インターネット」で英文ホームページも一発で、日本語に変換。簡単に英文メールも作成できます。

声で文章入力、 文章を音声で読み上げてくれる

東芝オリジナルソフト「LaLaVoice^{ララボイス}」で、声でパソコンの操作や文字入力ができます。

DynaBookSS と仲良くするコツ

● パソコンはこんな場所が苦手です ——— ●●●●●●●●



- 人間にとって住みやすい温度と湿度の環境が、パソコンにも最適な環境とされています。湿気、直射日光やディスプレイへの反射光も苦手。強い磁気を発するスピーカーの近くや、暖房が直接あたる場所もよくありません。
- 不安定な場所に置くと、パソコンが落ちたり倒れたりする可能性があり、故障やケガにつながります。パソコンは安定した場所に置いてください。

● パソコンのお手入れもお忘れなく ——— ●●●●●●●●

パソコンはちりやホコリが苦手です。日常のお手入れをお願いします。

パソコンは精密機械です。故障や感電を防ぐために、CD、DVDなどを取り出してからパソコンや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お手入れを始めてください。



お手入れ方法の詳細について

➡ 『DynaBook SSを使いこなそう 9章 日常の取り扱いとお手入れ』

● もし、パソコンに異常が起これたら ——— ●●●●●●●●

パソコンを使用中に煙が出た
異常な音がした
臭いがした
水がかかってしまった
パソコンを落とした
ディスプレイ（表示装置）を
破損してしまった



- 1 すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。安全を確認して、バッテリーパックをパソコン本体から取りはずしてください。



バッテリーの取りはずしについて

➡ 『DynaBook SSを使いこなそう 5章 2-3 バッテリーパックを交換する』

- 2 修理に出してください。
故障した状態のままで使用しないでください。



修理のお問い合わせについて

➡ 『PCサポートのご案内』

● あなたの健康のために ——— ●●●●●●●●

パソコンを長時間使うと、目や肩、首の疲れが気になります。

次のことにご注意ください。

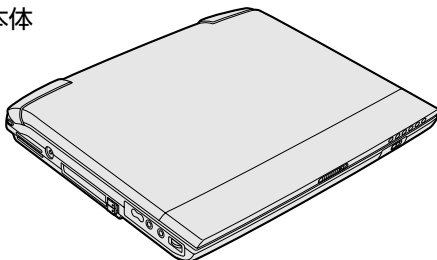
- 目を疲れさせないために、ディスプレイ（表示装置）が目の高さより低くなるように置いてください。
- キーボード（入力装置）は肘よりも下にくるよう、椅子の高さを調節してください。
- 前にかがんだり背もたれに寄りかからないよう、姿勢に注意してください。特に首や肩の疲れを防ぐため、背中を楽にして入力することが大切です。椅子の位置などを調節しておきましょう。
- 長時間ディスプレイ（表示装置）を見続けないようにしてください。15分ごとに30秒ぐらいの割合で遠くを見るようにしましょう。

DynaBookSS によろこそ！

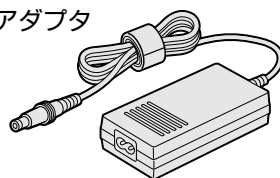
● 箱の中身を確認しましょう ●●●●●●●●

【本体と付属品】

本体



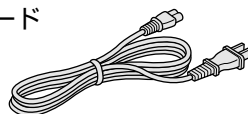
ACアダプタ



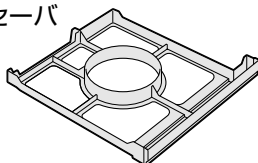
モジュラーケーブル



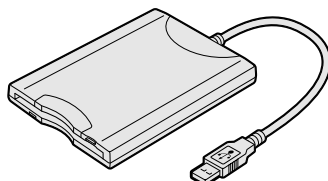
電源コード



ウェイトセーバ



USBフロッピーディスクドライブ



【マニュアル類とCD一覧】

安心してお使いいただくために
まずはこれから
DynaBook SSを使いこなそう
困ったときは
東芝PCサポートのご案内
東芝お客様登録カード兼保証書
東芝パソコンお客様登録のお勧め

ウィンドウズ エクスペー
Windows XPに付属の説明書
イージー シーディー クリエイター
「Easy CD Creator5」 一式
マイクロソフト オフィス エクスペー パーソナル
「Microsoft Office XP Personal」 一式 *1
リカバリCD
Bluetooth™について *2
ご使用できる国/地域について
(Bluetooth™ワイヤレステクノロジー) *2

など

*1 アプリケーションモデルのみ

*2 Bluetooth内蔵モデルのみ

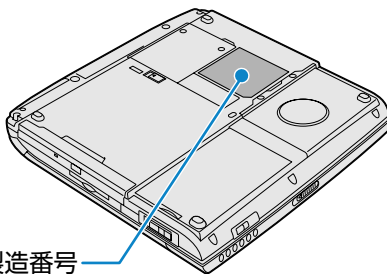
【梱包箱について】

梱包箱は保存しておくことをおすすめします。
引っ越しなどでパソコンを移動するときは、梱包箱に入れた方が便利で安心です。

● 次に保証書のチェックを ●●●●●●●●

■ 型番と製造番号を確認

パソコン本体の裏側に型番と製造番号が記載されています。保証書の番号と同じ番号かを確認してください。番号が違っていたら、お買い求めの販売店にお問い合わせください。



■ 保証書は大切に保管

故障やトラブルが起こった場合、購入後1年間は東芝の保守サービスが受けられます。そのためには保証書が必要です。保証書の記載内容を読んで、ご確認ください。保証書は大切に保管してください。

The image shows two forms side-by-side. The left form is the 'TOSHIBA 東芝パソコンお客様登録カード' (Toshiba PC Customer Registration Card) with fields for personal information and purchase details. The right form is the '東芝パソコン 保証書 (1年) 持込' (Toshiba PC Warranty Card (1 Year) Submission) with fields for warranty registration and a section for international warranty application.

■ 海外保証を受けるには

海外でご使用になるときは「制限付海外保証 (ILW: International Limited Warranty)」により購入日から1年間、所定の世界38地域で、制限付き無料修理サービスをご利用いただけます。期間を過ぎると日本国内での有料修理となります。「東芝パソコンお客様登録カード」(郵便はがき)のILW欄の「申請する」を選択し購入日から30日以内に投函してください。30日を過ぎると無効になります。保証の詳細は「制限付海外保証」の記載内容を読んで、ご確認ください。

■ Product Keyは大切に保管

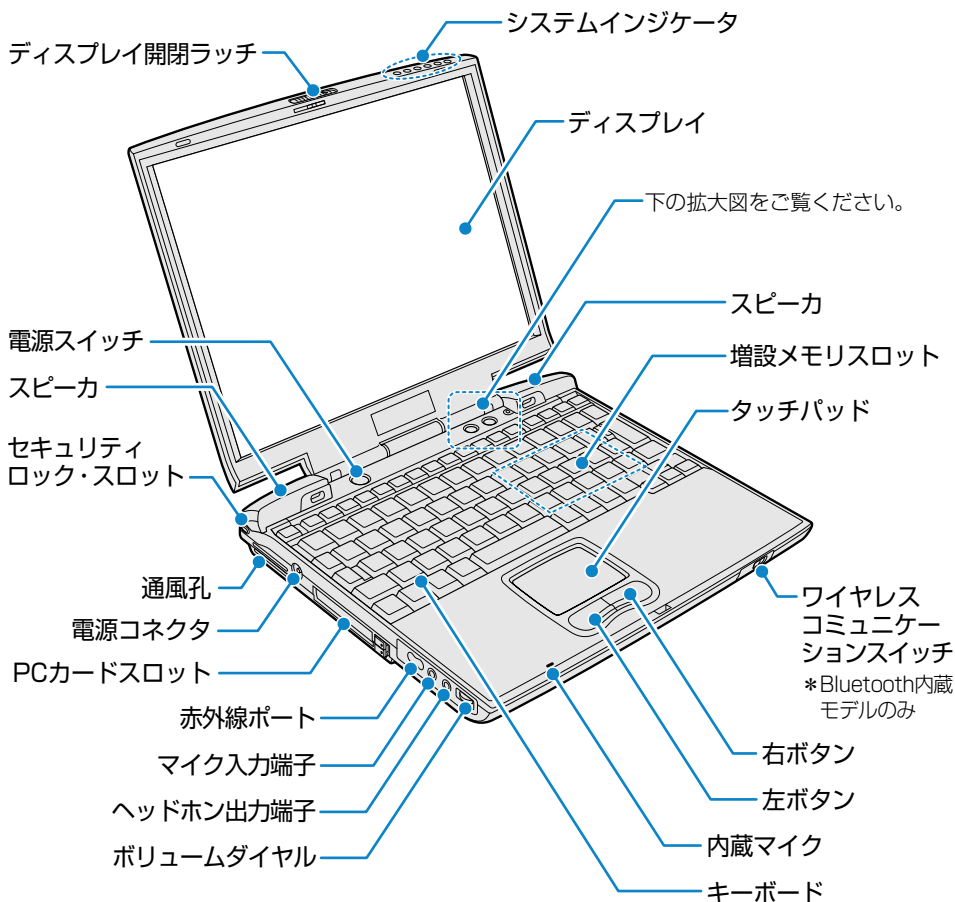
お使いになるWindows*1の管理番号を「Product Key」といいます。Product Keyはパソコン本体に貼られているラベルに印刷されています。このラベルは絶対になくさないようにしてください。再発行はできません。紛失した場合、マイクロソフト社からの保守が受けられなくなります。

*1 Windows、Windows XP … Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system
日本語版

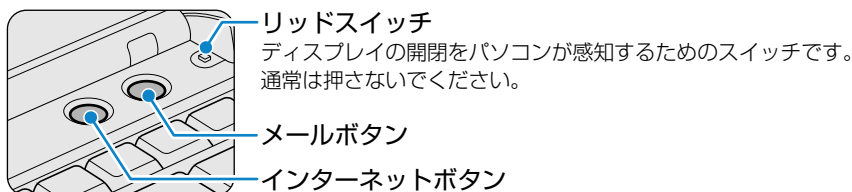
DynaBook SS によろこそ！

● DynaBook SSの各部は

【前面と左側面】

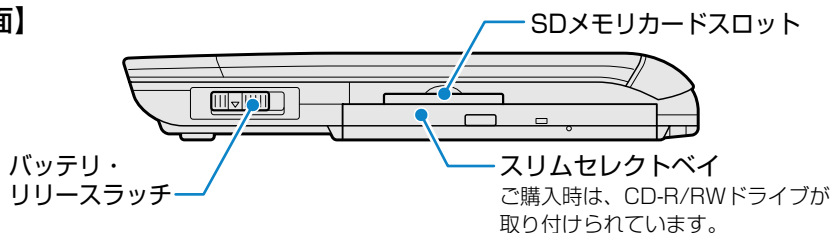


■ 点線部の拡大図

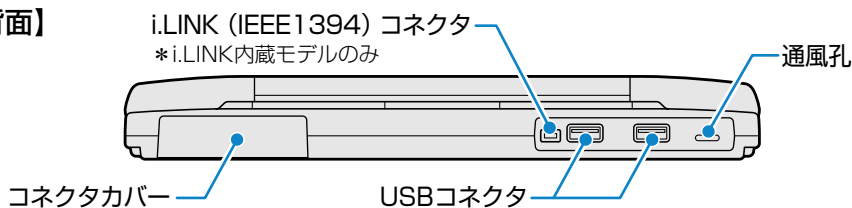




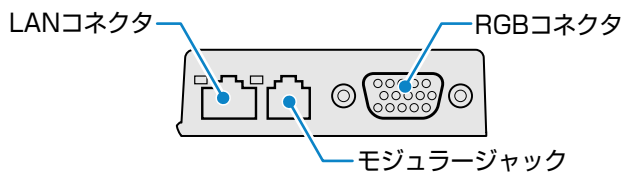
【右側面】



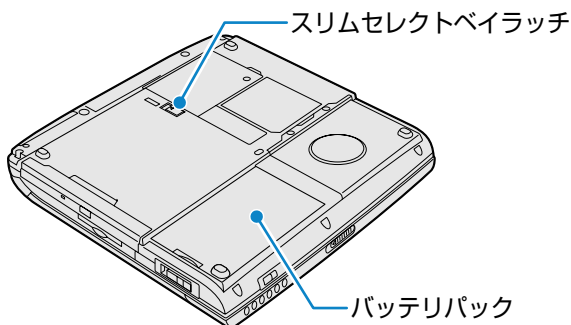
【背面】



■コネクタカバーを開いたところ



【底面】



Windows のセットアップをしよう

ウィンドウズ

ここでは、パソコンを使えるようにするためのWindowsのセットアップを行います。セットアップには約10分かかります（作業時間は人によって多少異なります）。1度Windowsのセットアップをすれば、次からは電源を入れてすぐにパソコンを使うことができます。

セットアップを始める前に、『安心してお使いいただくために』を必ずお読みください。特に電源コードやACアダプタの取り扱いについて、よくお読みになり、注意事項をお守りください。

セットアップをするときの注意

周辺機器は接続しないでください

- セットアップはACアダプタと電源コードのみを接続した状態で行なってください。セットアップが完了するまでプリンタ、マウスなどの周辺機器は接続しないでください。

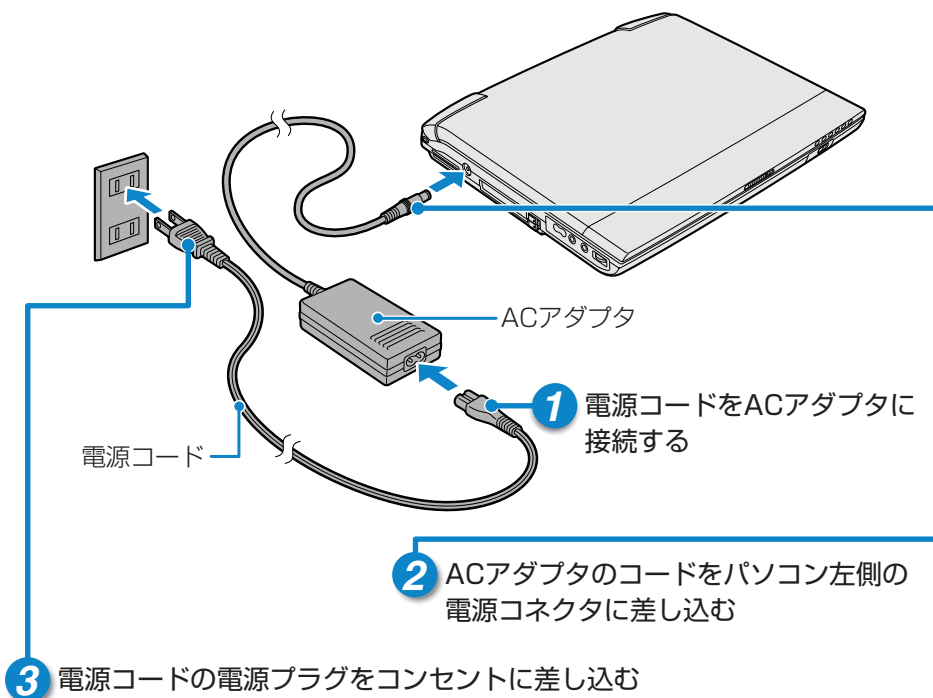
途中で電源を切らないでください

- セットアップの途中で電源スイッチを押したり電源コードを抜くと、故障の原因になります。

操作は時間をあけないでください

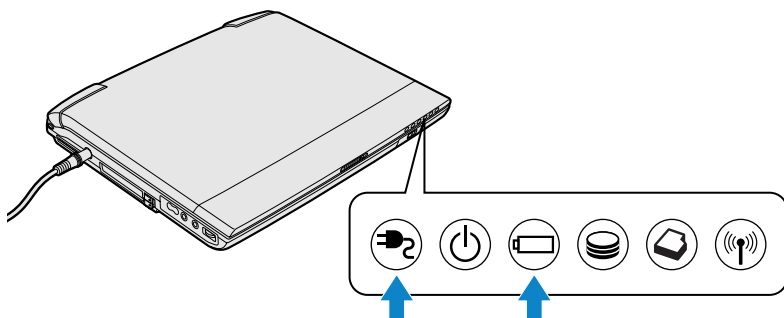
- セットアップ中にキー操作が必要な画面があります。時間をあけないで操作を続けてください。
30分以上タッチパッドやキーを操作しなかった場合、画面に表示される内容が見えなくなりますが、故障ではありません。
もう1度表示するには、**[Shift]**キーを押すか、タッチパッドをさわってください。

電源コードとACアダプタを接続する



■接続すると

- DC IN  LEDが緑色に点灯します。また、Battery  LEDがオレンジ色に点灯し、バッテリーへの充電が自動的に始まります。

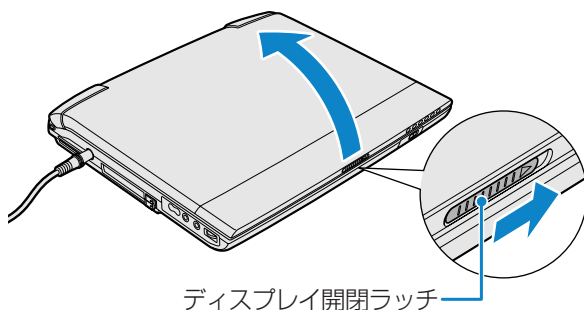


Windows のセットアップをしよう

電源を入れる

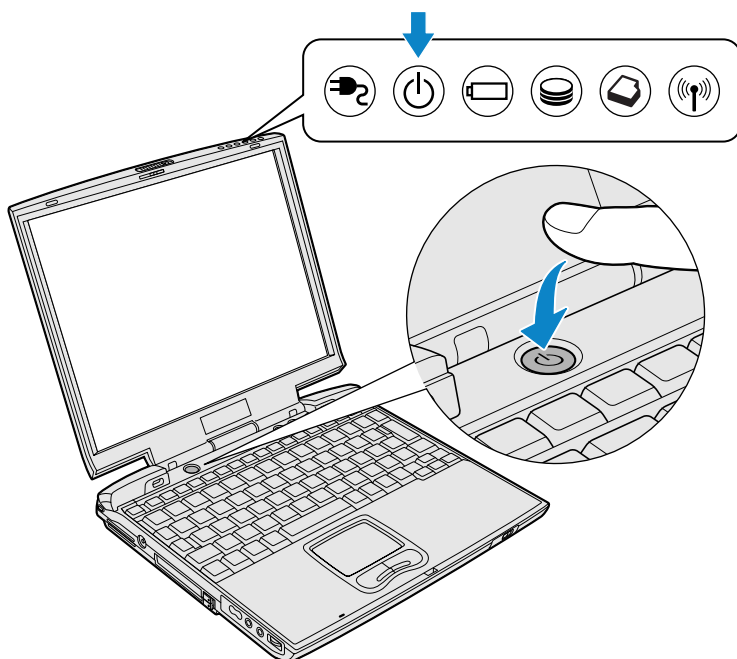
1 パソコンの液晶ディスプレイを開ける

- ディスプレイ開閉ラッチをスライドし、ディスプレイをゆっくり起こします。



2 電源スイッチを押す

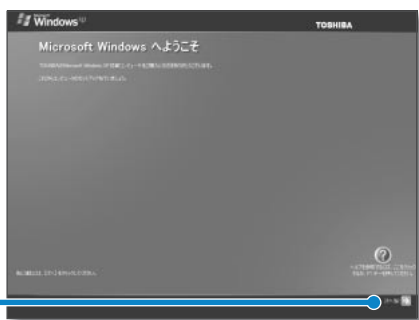
- Power 電源スイッチが緑色に点灯するまで、電源スイッチを押してください。



Microsoft Windows へようこそ

パソコンが起動したら、[Microsoft Windowsへようこそ] 画面が表示されます。

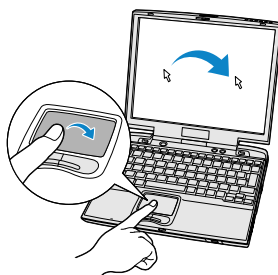
1 [次へ] ボタンをクリックする



クリックとは？

タッチパッドに指をおいて、上下左右に動かすと、指の動きに合わせてディスプレイ上の「」（ポインタ）が動きます。

目的の位置にポインタをあわせたあと、左ボタンを1回押す操作を「クリック」といいます。



- [使用許諾契約書] 画面が表示されます。



- 画面右下の  ボタンをクリックするか **[F1]** キーを押すと、Windowsセッアップのヘルプが表示されます。

Windows のセットアップをしよう

使用許諾契約書に同意する

1 「同意します」の左にある ☐ をクリックする



- 契約に同意しなければ、セットアップを続けることはできず、Windowsを使用することはできません。

2 「次へ」ボタンをクリックする

- 「コンピュータに名前を付けてください」画面が表示されます。

コンピュータの名前入力をキャンセルする

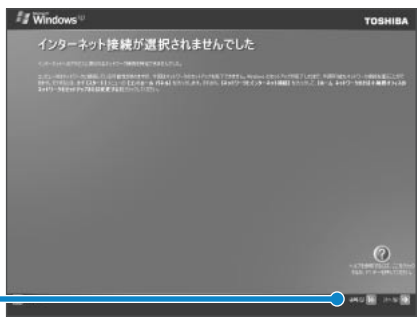
1 「省略」ボタンをクリックする



- 「インターネット接続が選択されませんでした」画面が表示されます。

インターネット接続方法の指定をキャンセルする

1 [省略] ボタンをクリックする



● セットアップ完了後、インターネットに接続する方法を説明します。



「本書 インターネットに接続しよう」

- [Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか?] 画面が表示されます。

ユーザ登録をキャンセルする

1 [いいえ、今回はユーザー登録しません] の左にある をクリックする



2 [次へ] ボタンをクリックする

- [このコンピュータを使うユーザーを指定してください] 画面が表示されます。

Windows のセットアップをしよう

ユーザ名を入力する

1 「ユーザー1」欄に使う人の名前を入力する



- Windows XPでは複数（5人まで）のユーザを設定し、それぞれのユーザごとに別々の環境を構築できますが、ここでは1人の名前だけ入力した場合について説明します。

 複数のユーザの設定について [➡『オンラインマニュアル』](#)

- 「ユーザー1」欄にポインタを合わせてクリックすると、「|」が点滅します。

「|」はカーソルといいます

「|」（カーソル）が表示されている位置から文字などを入力できます。



■ ローマ字入力で入力する場合

「なかたたろう」と入力するとき

・ キーボードで **N** **A** **K** **A** **T** **A** **T** **A** **R** **O** **U** **Enter** と押します。



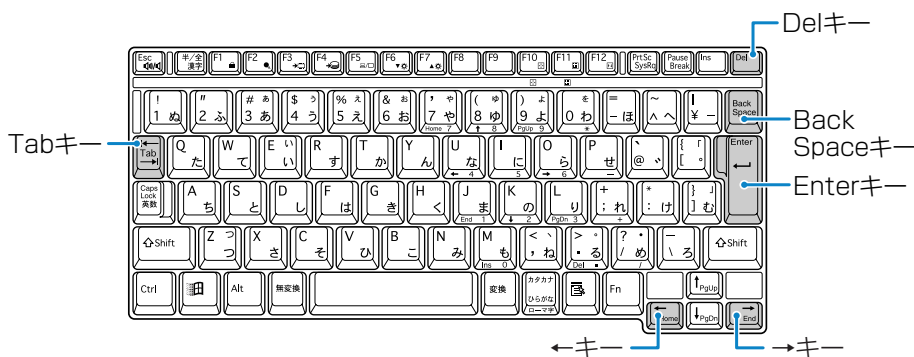
- キーを押しても文字が表示されない場合は、[ユーザー] 欄に「|」（カーソル）が表示され点滅していることを確認してください。表示されていないときは、[ユーザー] 欄をクリックしてください。



クリックについて ➡ 「15ページ」

- [ユーザー] 欄から他の [ユーザー] 欄へのカーソル移動は、[Tab] キーでもできます。

主なキーの位置



■文字の入力を間違えたら

次のキーを押して、間違えた文字を削除してください。

- ・カーソルの左側の文字を削除する…… [BackSpace] キー
- ・カーソルの右側の文字を削除する…… [Del] キー

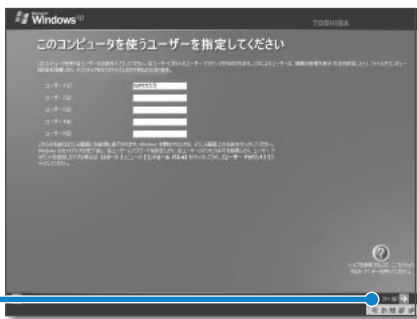


- カーソルを左右に動かすには、[←] キーまたは [→] キーを押します。

Windows のセットアップをしよう

ユーザ名入力を終了する

1 [次へ] ボタンをクリックする



- [設定が完了しました] 画面が表示されます。

セットアップを完了する

1 [完了] ボタンをクリックする



- 画面に砂時計「⌚」が表示されているときは、そのままお待ちください。

- Windowsのセットアップが終了してパソコンが再起動し、次の画面が表示されます。



(表示例)

砂時計「」が表示されるとき

パソコンにいろいろな指示をすると、ディスプレイ画面にが表示されます。これは、パソコンが考えたり作業をしている状態を示しています。
が消えるまで、次の操作は待ってください。操作はが消えてから行なってください。



これで DynaBook SSが使えるようになりました。
これから DynaBook SSは、あなたの生活を楽しくするお手伝いを始めます。

電源を切る／入れる

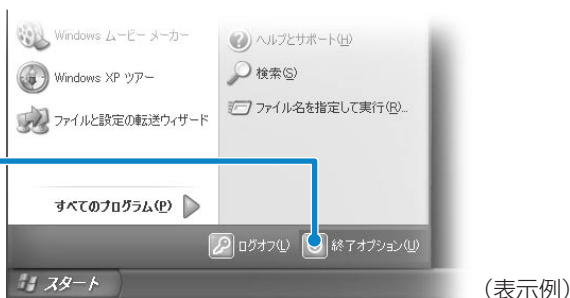
電源を切る

電源を切る正しい手順を覚えましょう。
間違った操作を行うと、故障したり大切なデータを失うおそれがあります。

1 [スタート] ボタンをクリックする

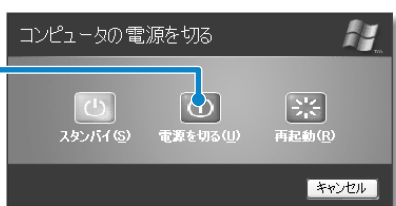


2 [終了オプション] をクリックする



- [コンピュータの電源を切る] 画面が表示されます。

3 [電源を切る] をクリックする



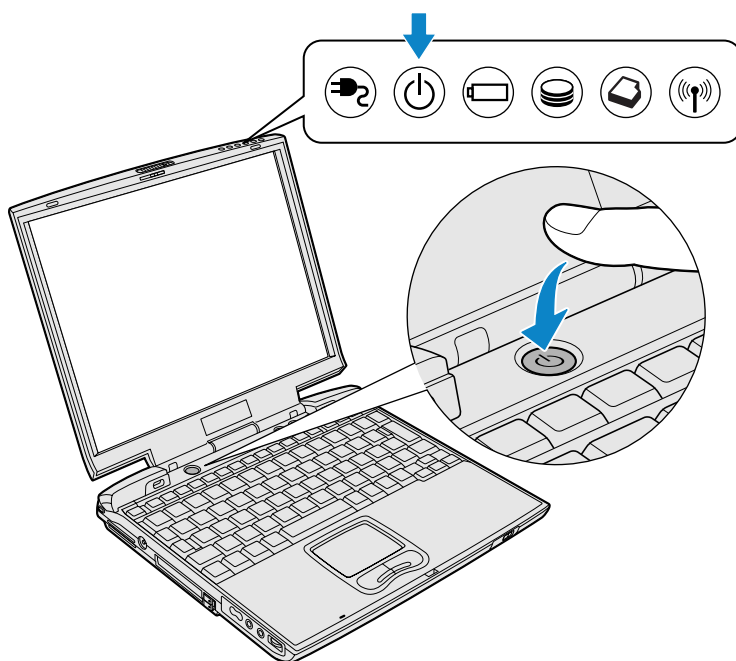
- Windowsが終了し、電源が切れます。
- 電源を切った後、ディスプレイは、静かに閉じてください。強く閉じると衝撃でパソコン本体が故障する場合があります。

電源を入れる

Windowsセットアップを終えた後は、次の手順で電源を入れます。

1 電源スイッチを押す

- Power  LEDが緑色に点灯するまで、電源スイッチを押してください。



■ 電源に関する表示

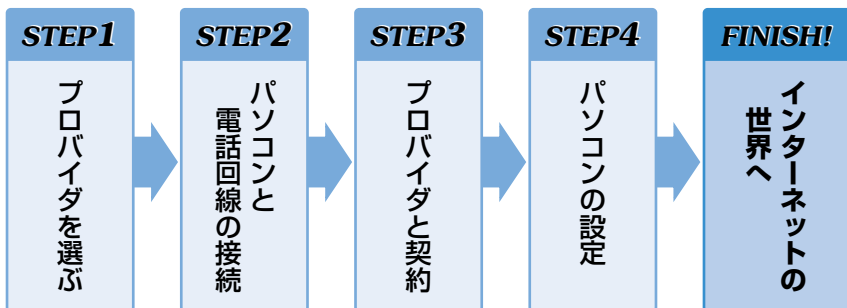
	状態	パソコン本体の状態
DC IN  LED	緑の点灯	ACアダプタを接続している
	オレンジの点滅	異常警告 ACアダプタ、バッテリー、またはパソコン本体の異常
	消灯	ACアダプタを接続していない
Power  LED	緑の点灯	電源ON
	オレンジの点滅	スタンバイ中
	消灯	電源OFF、休止状態中

インターネットに接続しよう

インターネットへ接続するには

インターネットに接続するには次の操作や手続きが必要です。

■ 接続するまでの流れ



■ プロバイダを選ぶポイント

プロバイダとは、パソコンとインターネットを接続する役割のものです。インターネットの入り口（アクセスポイント）を利用するには、プロバイダと契約する必要があります。次のことをポイントに、プロバイダを選ぶことをおすすめします。

- インターネットを利用する場所と同じ市外局番にアクセスポイントがある
- アクセスポイントが多い
- 自分に適している料金プランがある
- 使用しているモデムやアダプタの通信速度に対応している
- プロバイダが提供しているサービス
- メールアドレスを指定できる
- サポート体制が充実している

■ インターネットにかかる費用

インターネットに接続すると、電話料金とプロバイダの利用料金がかかります。各プロバイダ、各電話会社ともさまざまな料金プランを提供していますので、自分にあった料金体系を選びましょう。

■ 簡単インターネット

本製品に用意されている「簡単インターネット」を使うと、選択したプロバイダと簡単にオンラインサインアップができます。オンラインサインアップとは、インターネットを経由してプロバイダと契約することです。

- | | | | |
|----------|--------------|-------------|-------------|
| ●@nifty | ●DION (KDDI) | ●infoPepper | ●So-net |
| ●AOL | ●DreamNet | ●OCN | ●TNet |
| ●BIGLOBE | ●ぷらら | ●ODN | ●InfoSphere |

各プロバイダの概要については、本製品に同梱されている各プロバイダのご案内をお読みください。



- オンラインサインアップで契約するには、ほとんどのプロバイダでクレジットカードなどの番号が必要です。

パソコンと電話回線を接続する

ここでは、内蔵モデムを使って国内でインターネットを利用する方法を説明します。海外でインターネットを利用する方法については、『DynaBook SSを使いこなそう 1章 6 内蔵モデム』または『オンラインマニュアル』をご覧ください。

電話回線のタイプを設定する

パソコンと電話回線を接続する前に、電話回線のタイプを設定します。

1 お使いの電話回線のタイプが「パルス」と「トーン」のどちらか確認する

- パルス…ダイヤル式電話機、またはダイヤルボタンを押したときに「ブツブツ」と音がするプッシュ式電話機
- トーン…ISDN回線をご使用の場合、またはダイヤルボタンを押したときに「ピパポ」と音がするプッシュ式電話機

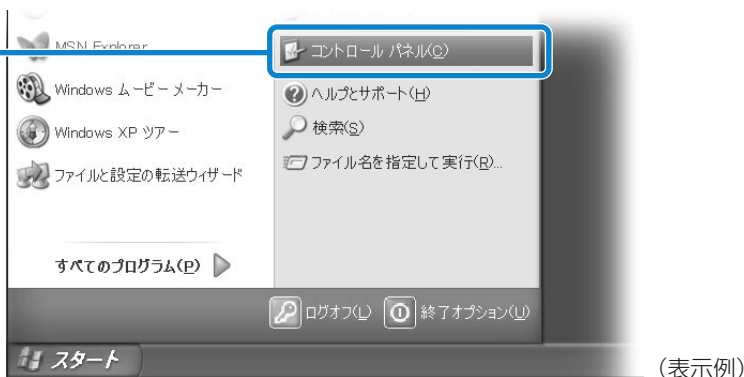
2 [スタート] ボタンをクリックする



インターネットに接続しよう

パソコンと電話回線を接続する

3 [コントロールパネル] をクリックする



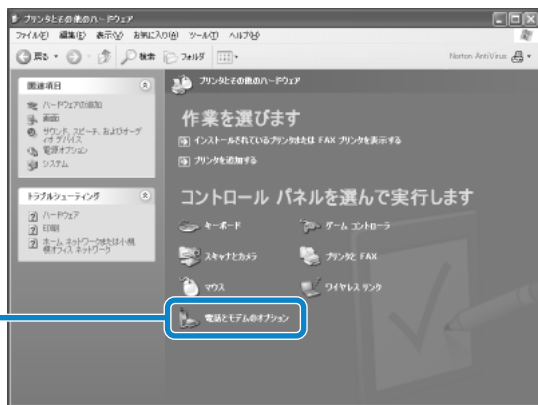
- [コントロールパネル] 画面が表示されます。

4 [プリンタとその他のハードウェア] をクリックする

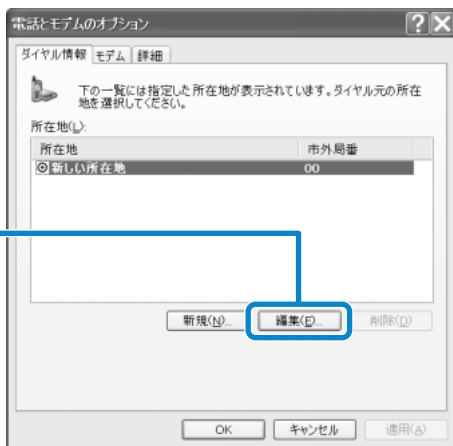


- [プリンタとその他のハードウェア] 画面が表示されます。

5 「電話とモデムのオプション」をクリックする



6 「ダイヤル情報」タブで「編集」ボタンをクリックする

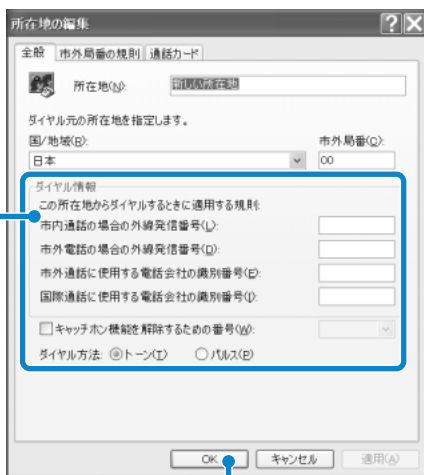


- 「所在地の編集」画面が表示されます。

インターネットに接続しよう

パソコンと電話回線を接続する

- 7 [全般] タブで、[ダイヤル情報] と [ダイヤル方法] を設定する



- [ダイヤル方法] には 1 で確認した電話回線のタイプを選択してください。

(表示例)

- 8 [OK] ボタンをクリックする

- 9 [電話とモデムのオプション] 画面で [OK] ボタンをクリックする

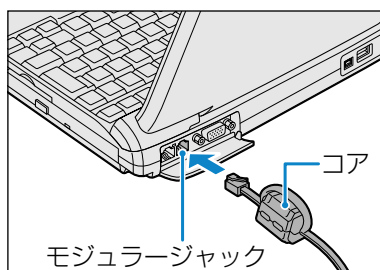
モジュラーケーブルの取り付け

モジュラーケーブルを取り付けて内蔵モデムを使用する前に、あらかじめ『安心してお使いいただくために』と『DynaBook SSを使いこなそう 1章 6 内蔵モデム』を必ずお読みになり、注意事項をお守りください。

1 パソコン本体背面のコネクタカバーを開く

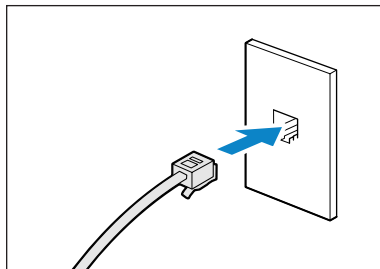
2 モジュラーケーブルのコアがある方のプラグをパソコン本体のモジュラージャックに差し込む

- カチッと音がするまで確実に押し込んでください。



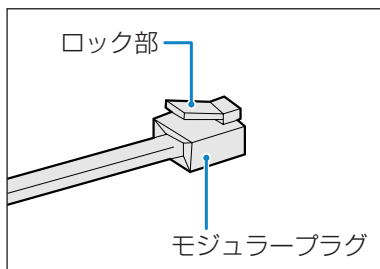
3 もう一方のモジュラープラグを電話機用モジュラージャックに差し込む

- ISDN回線に接続する場合は、ご使用のターミナルアダプタ (TA) またはダイヤルアップルータのアナログポートなどに接続してください。



■モジュラーケーブルを取りはずすとき

モジュラーケーブルを取りはずすときは、モジュラージャックに差し込んであるモジュラープラグのロック部分を押さえながら抜きます。



インターネットに接続しよう

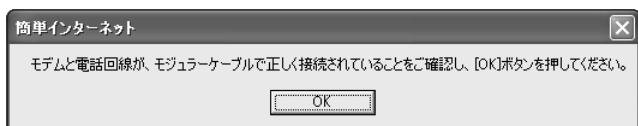
プロバイダと契約する

「簡単インターネット」を起動する

モジュラーケーブルを接続したら「簡単インターネット」を起動します。

- 1 デスクトップ上の「簡単インターネット」アイコン（）をダブルクリックする

- メッセージが表示されます。



- 2 パソコンと電話回線が接続されていることを確認し、[OK] ボタンをクリックする

- 3 入会したいプロバイダをチェック（ をクリック）する



- 4 ダイヤル方式を確認する

- 28ページで設定した内容かどうか確認してください。

5 [接続開始] ボタンをクリックする

- 選択されたプロバイダ専用の接続画面が表示されます。表示される内容に従って、操作を続けてください。



各プロバイダへのお問い合わせ先について ➡ 『困ったときは 付録』

インターネット接続ウィザードやプロバイダ接続専用CD-ROMを使っても、プロバイダと契約できます。

■インターネット接続ウィザードを使って契約する

[スタート] → [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [通信] → [新しい接続ウィザード] をクリックし、表示された画面に従って設定してください。

■プロバイダ接続専用CD-ROMを使って契約する

あらかじめ入手したプロバイダ接続ソフトの入っているCD-ROMをCD-R/RWドライブにセットし、表示される画面に従って設定してください。

インターネットに接続しよう

パソコンの設定

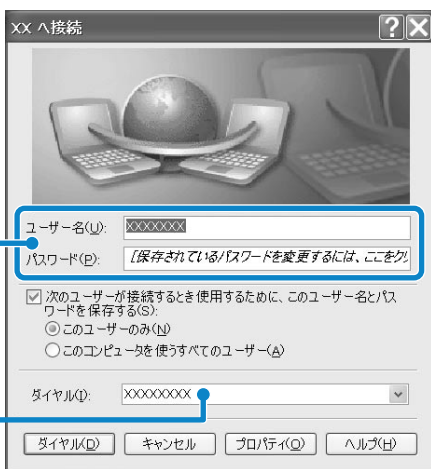
プロバイダによって設定内容は異なります。詳細については各プロバイダにお問い合わせください。

 各プロバイダへのお問い合わせ先について [▶『困ったときは 付録』](#)

1 [スタート] ボタンをクリックし、[接続] にポインタをあわせ [XX (接続先)] をクリックする

- [XX (接続先) へ接続] 画面が表示されます。

2 プロバイダから指定されたユーザ名を確認する



- サインアップで設定したユーザ名が表示されます。
正しいか確認しましょう。パスワードは表示されませんが、サインアップで設定したものが保存されています。

(表示例)

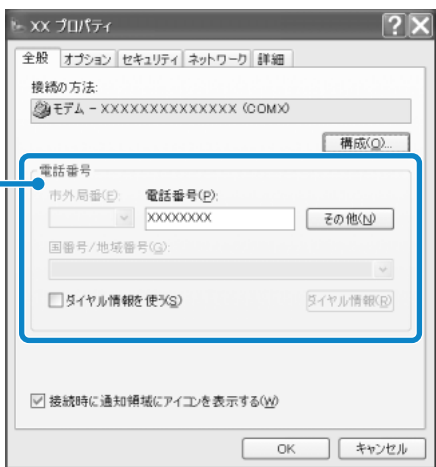
3 接続先の電話番号を確認する

- サインアップで設定したアクセスポイントの番号が表示されます。正しいか確認しましょう。

4 [XX (接続先)] 画面で [プロパティ] ボタンをクリックする

- [XX (接続先) プロパティ] 画面が表示されます。

5 [全般] タブで接続先の電話番号を確認する



(表示例)

6 [XX (接続先) プロパティ] 画面で [OK] ボタンをクリックする

- [XX (接続先) へ接続] 画面に戻ります。以上でパソコンの設定は完了です。

設定が完了したら、実際にインターネットに接続してみましょう。

インターネットに接続しよう

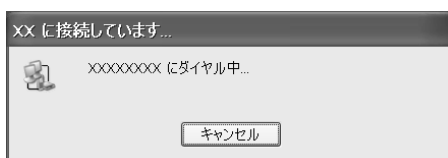
パソコンの設定

7 [ダイヤル] ボタンをクリックする



- インターネットへの接続が始まります。

(表示例)



- ダイヤル中は左のような画面が表示されます。接続できるまでしばらく時間がかかる場合もあります。

(表示例)

- 接続したときに画面右下の通知領域に次の画面が表示され、[接続] アイコン () が表示されます。メッセージ画面はしばらくすると消えます。すぐに消したい場合は閉じるボタン () をクリックしてください。



- これでインターネットへ接続しました。
ホームページを見たり、電子メールをすることができます。

(表示例)

■ ホームページを見たいとき

 インターネットの詳細について

② 『DynaBook SS を使いこなそう 2章 インターネットを楽しもう』

■ 電子メールをしたいとき

 電子メールの詳細について [▶『DynaBook SSを使いこなそう 3章 電子メールを使おう』](#)

 各プロバイダへのお問い合わせ先について [▶『困ったときは 付録』](#)

インターネット設定チェックシート

インターネットにつながらない、インターネットの設定を誤って削除してしまった、などのトラブルに備えて、インターネットに関する設定をこのチェックシートに記入しておきましょう。

記入するときは後日プロバイダから郵送されてくる資料をみたり、プロバイダなどにお問い合わせのうえご記入ください。

インターネットに接続するための設定	あなたの設定
ダイヤル方式（トーン/パルス）	
外線発信番号（市内電話）*1	
外線発信番号（市外電話）*1	
ログオンユーザ名*2	
ログオンパスワード*3	
アクセスポイント電話番号	
プライマリDNSサーバアドレス*4	
別の（セカンダリ）DNSサーバアドレス*4	
電子メールの設定	あなたの設定
電子メールアドレス	
受信メール（POP3/IMAP）サーバ	
送信メール（SMTP）サーバ	
メールアカウント名*2	
メールパスワード*3	

*1 [外線発信番号] は、外線発信番号を設定している場合のみ記入してください。

*2 [ログオンユーザ名] は、プロバイダに接続するための名前で、[メールアカウント名] は、受信メールサーバに接続するための名前です。プロバイダによっては、両方同じ名前の場合もあります。

*3 [ログオンパスワード] は、プロバイダに接続するためのパスワードで、[メールパスワード] は、受信メールサーバに接続するためのパスワードです。プロバイダによっては、両方同じパスワードの場合もあります。

*4 [DNSサーバ] は [ドメインサーバ] とも呼びます。プロバイダによっては、[別のDNSサーバアドレス] は設定しない場合もあります。また、両方設定しない場合もあります。

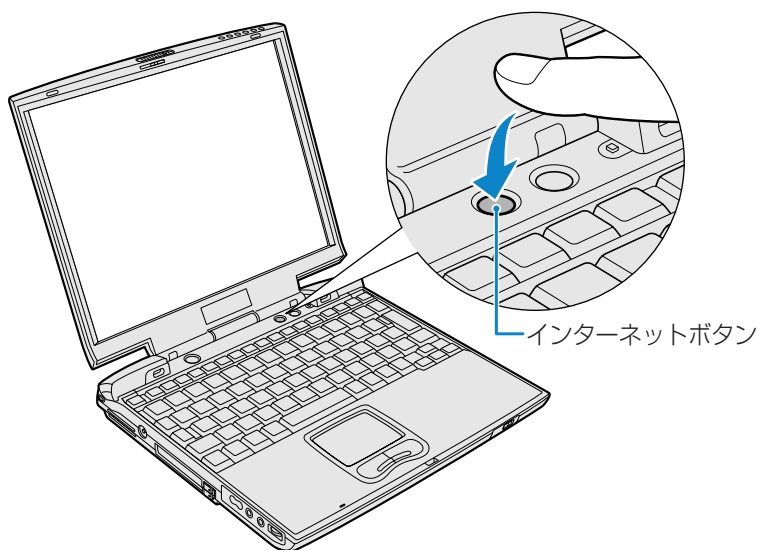
インターネットに接続しよう

インターネットに接続する

プロバイダと契約した後、パソコンの設定が終わったら、次の方法でインターネットへ接続できます。

インターネットボタンから接続する

1 インターネットボタン (Ⓜ) を押す



- 「Internet Explorer」が起動します。
パソコン本体の電源が入っていないときは電源が入ります。
スタンバイを実行中、または休止状態のときにインターネットボタンを押すと、電源を切る前の状態が再現された後、「Internet Explorer」が起動します。
続けて、[ダイヤルアップの接続] 画面が表示されます。

2 画面の内容を入力または確認し、[接続] ボタンをクリックする

ブラウザのアイコンから接続する

1 [スタート] → [Internet Explorer] をクリックする

- [ダイヤルアップの接続] 画面が表示されます。

2 画面の内容を入力または確認し、[接続] ボタンをクリックする

ダイヤルアップアイコンから接続する

1 [スタート] → [接続] → [XX (接続先)] をクリックする

- [XX (接続先)] 画面が表示されます。

2 画面の内容を入力または確認し、[ダイヤル] ボタンをクリックする

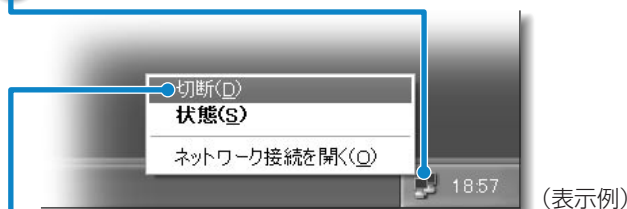
インターネットに接続しよう

インターネット接続を終了する

次の方法で、インターネットへの接続を終了できます。
接続が終了すると通知領域の「接続」アイコン（）が消えます。

方法1

- 1 通知領域の「接続」アイコン（）を右クリックする



- 2 表示されたメニューから「切断」をクリックする

方法2

- 1 通知領域の「接続」アイコン（）をクリックする

- [XX（接続先）状態] 画面が表示されます。



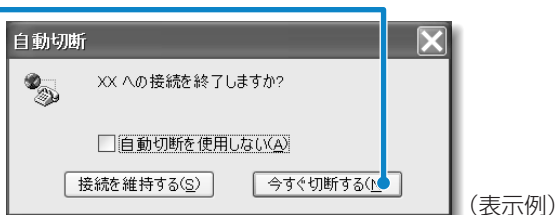
- 2 「切断」ボタンをクリックする

方法3

「Internet Explorer」が表示されている場合です。

1 「Internet Explorer」の「閉じる」ボタン（）をクリックする

2 「今すぐ切断する」ボタンをクリックする



方法4

「接続」アイコン（）が通知領域に表示されていない場合です。

1 「スタート」→「接続」→「XX（接続先）」をクリックする

● 「XX（接続先）状態」画面が表示されます。



2 「切断」ボタンをクリックする

ユーザ登録をする

東芝へのユーザ登録

DynaBook SSをお使いになるにあたって、お客様へのサービス・サポートを充実させるために東芝へのお客様登録をおすすめしています。
東芝パソコンをさらに便利に使っていただくためのノウハウやホットな情報のご提供、新商品やイベント情報のご案内などの特典があります。

登録は、インターネットまたは同梱されている「登録はがき」で行います。

インターネットで登録する場合、パソコンにモジュラーケーブルを取り付けてインターネットに接続してから、次の手順で行なってください。

 モジュラーケーブルの取り付けについて  「29ページ」

【東芝PCお客様登録】で登録する

1 デスクトップの【東芝PCお客様登録】アイコン（）をダブルクリックする

2 内容を読んで【次へ】ボタンをクリックする

●表示される内容に従って操作を続けてください。

■【インターネットプロバイダと未契約の方】を選択した場合

インターネットプロバイダ インフォペッパー「infoPepper」に入会することになります。接続した時間などに応じて、料金がかかりますので、あらかじめご了承ください。

■【インターネットプロバイダと契約済みの方、もしくはLAN経由でインターネット接続されている方】を選択した場合

インターネットに接続してユーザ登録できます。

■【インターネット経由で登録を希望しない方】を選択した場合

はがきでユーザ登録するメッセージが表示されます。



●次のアドレスを入力して、表示された画面から登録することもできます。

http://www3.toshiba.co.jp/tpmc/userj/index_j.htm

その他のユーザ登録

マイクロソフト社へのユーザ登録

登録すると、Windows XPなど、DynaBook SSに用意されているマイクロソフト社製品の今後のサービス・サポートを受けることができます。

登録は、インターネットまたは同梱されている「登録はがき」で行います。

インターネットで登録する場合、パソコンにモジュラーケーブルを取り付けてインターネットに接続してから、次の手順で行なってください。



モジュラーケーブルの取り付けについて ➡ 「29ページ」

- 1 [スタート] → [ヘルプとサポート] をクリックする
 - [ヘルプとサポートセンター] 画面が表示されます。
- 2 [Windows XP Home Editionを使う] をクリックする
- 3 [アプリケーションの登録] をクリックする
- 4 [Windowsオンラインに登録する] をクリックする
- 5 右画面の [ここをクリック] をクリックする
 - ウィザードが起動します。
- 6 表示される画面に従って登録を行う

その他のアプリケーションのユーザ登録

DynaBook SSにはさまざまなアプリケーションが用意されています。

各アプリケーションのユーザ登録については、同梱されている「ユーザ登録用紙」または各アプリケーションのヘルプをご覧ください。

また、各アプリケーションのお問い合わせ先については、『困ったときは 付録』をご覧ください。

ブロードバンドで快適にインターネットを

ブロードバンドとは

インターネットをより快適にするために、高速データ通信を提供する、ブロードバンドと呼ばれる技術が登場しています。

速 い

ブロードバンドにすると、従来と比べて非常に通信速度が速くなります。

こういった方法でブロードバンドを導入しているかにもよりますが、例えば曲を1曲ダウンロードする場合、今までかかっていた時間の半分以下、つなぎ方によっては数秒で完了します。

- 曲のダウンロードが従来よりずっと速く
- 容量の大きい画像データも楽に表示
- 動画の再生も、ビデオ並に自然

常 時 接 続

ブロードバンド接続サービスは、ほとんどのプロバイダが固定の料金制度を取り入れています。つまり使用した時間によって課金されるのではなく、月々一定の金額を払えば、一日中でも接続したままで利用できます。

ブロードバンドルーターを使えば、常時接続環境を複数のパソコンで利用できます。

- 接続時間を気にせず、ゆっくり楽しめる
- ご家族など、複数でインターネットを活用できる

ブロードバンドとは、従来と比べて高速に大容量のデータを利用し、また接続時間を気にせずに活用できる、新時代的高速通信技術です。

本製品は、ブロードバンド対応のLANコネクタを標準装備しています。

ブロードバンドを導入するには

ブロードバンドの導入には、いくつかの方法があります。お客様に合った方法をお選びください。

次に、それぞれの特長を説明します。

ADSL

電話回線を使って接続するので、簡単な工事だけで取り付けられます。通常のアナログ回線では最高56Kbps（約56,000bps）のところ、ADSL接続では、最高速度1.5Mbps（約1,500,000bps）でダウンロードできます。また、業者によっては今後この数倍の速度を提供する予定のところもあります。

導入にはADSLモデムが必要になりますが、レンタルで提供しているプロバイダもありますので、各プロバイダにお問い合わせください。またISDNを導入している場合は、いったんアナログに戻す工事が必要になりますが、ISDNを利用した「フレッツISDN」や「Bフレッツ」などの常時接続サービスもあります。



- プロバイダによっては、ADSLに対応している場合があります。

ADSLのお申し込みには、本製品に用意されている「イー・アクセス ADSLスターターキット」をお使いください。[スタート] → [すべてのプログラム] → [プロバイダ] → [ADSL (eAccess)] をクリックして起動できます。

CATV

ケーブルテレビ回線を使って接続します。各ケーブルテレビ局によって速度や料金は異なるので、詳細は各ケーブルテレビ局にお問い合わせください。

すでにケーブルテレビを契約している場合は、申し込みをするだけで利用できます。これから導入する場合は、ケーブルモデムが必要になります。

光ファイバー

光ケーブルを使って接続します。ADSLやCATVと比べると大がかりな工事が必要になりますが、通信速度は最速です。まだあまり普及していませんが、大容量・高速接続という点ではトップクラスです。



- それぞれの導入にあたって、詳しい接続方法やサービス内容は、各プロバイダや回線業者にご確認ください。

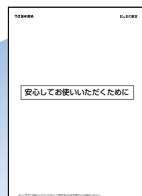
DynaBook SS を使いこなすために

● まずマニュアルを読んでください



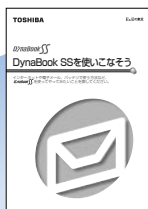
「まずはこれから」

電源を入れて
パソコン、インターネットを
使えるようにするまで



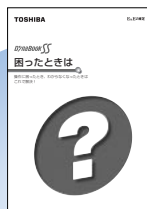
「安心してお使いいただくために」

パソコンをお取り扱いいただく
ための注意事項について



「DynaBook SSを使いこなそう」で

パソコンを楽しみましょう
インターネットや電子メールに
ついて、モバイルの活用法、
周辺機器の接続など



「困ったときは」で
対処方法を調べましょう
困ったときのお役立ちブック



● オンラインマニュアルとWindowsのヘルプ

「パソコンの操作で困った」「こんなことがしたい」「アプリケーションソフトの使いかたを知りたい」「用語の意味を知りたい」。

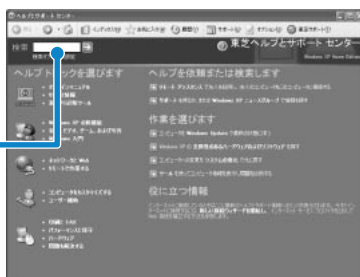
こんなとき、パソコン上で検索できる「オンラインマニュアル」があります。

知りたいジャンル別にさまざまな情報を見ることができます。

また、Windowsの操作についての情報もパソコン上で検索できます。

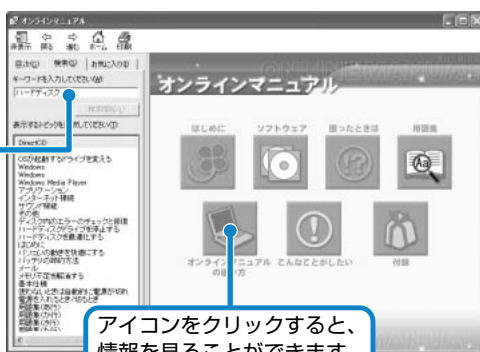
1 [スタート] → [ヘルプとサポート] をクリックする

Windowsの操作で知りたいことのキーワードを入力すると、情報を検索することができます。



2 [オンラインマニュアル] → [オンラインマニュアル] をクリックする

「検索」タブで、本製品について知りたいことのキーワードを入力すると、情報を検索することができます。



● dynabook.com

東芝PC総合情報サイト「dynabook.com」
(http://dynabook.com/pc/index_j.htm)
DynaBookの最新情報やサポート情報を提供しています。

インターネットについて
③ 「24ページ」



DynaBookSS と賢くつきあうために

● コンピュータウイルスを予防しましょう — ●●●●●●●●

コンピュータウイルスとは、パソコンにトラブルを発生させるプログラムのことです。病原体のウイルスが人間に感染するように、ネットワークやフロッピーディスクなどを介して、コンピュータからコンピュータに増殖するので、コンピュータウイルスと呼ばれています。

コンピュータウイルスには、ハードディスクやデータの一部を破壊するものもあるので、定期的にウイルスチェックを行なってください。

本製品には、ウイルスチェックソフトとして「Norton AntiVirus 2002」が用意されています。

 [Norton AntiVirus 2002](#)  『オンラインマニュアル』

● バックアップをとりましょう ————— ●●●●●●●●

保存したファイルやフォルダを誤って削除してしまったり、パソコンのトラブルなどによってファイルが使えなくなってしまうことがあります。

このような場合に備えて、あらかじめファイルをフロッピーディスク、CD-RW、CD-Rなどにコピーしておくことをバックアップといいます。

大切なデータは、こまめにバックアップをとってください。

本製品には、CD-RW、CD-Rにバックアップをとることができる「DirectCD」が用意されています。

 [DirectCD](#)  『オンラインマニュアル』

Trademarks

- Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- i.LINKとi.LINKロゴは商標です。
- Bluetoothは、その商標権者が所有しており、東芝はライセンスに基づき使用しています。
- LaLaVoice、The翻訳インターネットは（株）東芝の商標または登録商標です。
- Symantec、Symantecロゴ、Norton AntiVirus、Live Updateは、Symantec Corporationの登録商標です。

(C) 2001 Symantec Corporation, All Rights Reserved.

取扱説明書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

東芝PCダイヤル

技術的なご質問、お問い合わせにお答えいたします。

受付時間/9:00～19:00（祝日、12/31～1/3を除く）

ナビダイヤル **0570-00-3100**

電話番号はおまちがえのないよう、お確かめの上、おかけいただきますようお願いいたします。お客様からの電話は全国6箇所（千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市）の最寄りの拠点に自動的に接続されます。

拠点までの電話料金は有料となります。海外からの電話、携帯電話などで上記電話番号に接続できないお客様、NTT以外とマイラインプラスなどの回線契約をご利用のお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ご注意

- ・ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません（サポート料金は無料です）。
- ・ナビダイヤルでは、NTT以外とマイラインプラスをご契約の場合でも、自動的にNTT回線を使用することになりますので、あらかじめご了承ください。

東芝PC FAX情報サービス

東芝PCの商品情報、Q&Aなどを24時間お届けします。

043-270-1358

東芝PC FAX情報サービスでは音声FAX応答システムの採用により、パソコンの各種情報をFAXで提供しております。お手元のFAX（G3モード対応）から電話をおかけになり、音声案内に従って操作してください。ただし、メンテナンスのため休止させていただくことがあります。

- ・本書の内容は、改善のため予告なしに変更することがあります。
 - ・本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
 - ・落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- 東芝PCダイヤルにお問い合わせください。

DynaBook **SS** **まずはこれから**

平成13年10月17日

A1版発行

MPW0581A

発行 株式会社 **東芝** デジタルメディアネットワーク社

PC事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1



この冊子は植物性大豆油インキを使用しております。
この冊子は再生紙を使用しております。

まずはこれから



株式会社 **東芝**

デジタルメディアネットワーク社 PC事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1